



Iwate Association for UNICEF

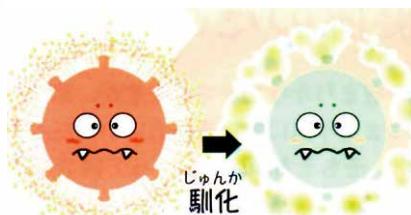
# ユニセフ オンライン講座を開催

## コロナの時代をどう生きるか ～心の健康のためにできること～

10月18日(日)岩手教育会館にて、精神科医の桑山紀彦氏を講師にオンライン講座に30人が参加しました。検温、マスク、消毒、換気や、隣との距離をとって開催。桑山氏は、不安や恐怖が他者への攻撃や差別につながることを「社会感染」という。コロナとの戦いは心との戦いでもある。ウイルスが人の体に適応して症状が穏やかになることを「馴化」(じゅんか)という。ウイルスを無くすのではなく、共存して乗り切っていくことができるのではないかと話されました。



桑山紀彦氏



会場での募金は **13,780円**

\*ハンド・イン・ハンド(街頭募金活動)は中止ですが、岩手県ユニセフ協会では、コロナ緊急募金に取り組みます。



### 参加者から

- 「分断や攻撃など社会感染の恐ろしさを認識した」
  - 「社会感染…知恵があるはずの人間の愚かさを感じた」
  - 「ウイルスは怖いけれど、ねじ伏せるものではなく共存するものとわかった」
  - 「自分は高齢で、感染は恐怖だった。「馴化」という言葉を知り、共存していくことが大事とわかり安心した」
- などが寄せられました。

## シリア緊急募金

**紛争開始から9年。再び激しさを増す戦火の中で危険にさらされる1,200万人以上の子どもたち。**

2011年、3月紛争勃発以来、中東のシリアでは国中のインフラが破壊され、安全を求めて国内外に避難する人々が後を絶ちません。危機が始まって以来、シリアでは約600万人の子どもが生まれました。彼らは、戦争と避難しか知りません。10時間にひとりの子どもが命を落とし、250万人以上の子どもがふるさとを離れ、安全を求めて近隣諸国へ避難することを余儀なくされました。人道支援が必要な子どもの数は、1200万人を超えていきます。ユニセフは、シリア国内とシリア避難民を受け入れている周辺国において、人道支援を拡大。感染症を予防するための予防接種、衛生環境を保つための衛生用品の配布、トイレの設置、安全な飲料水の提供などに加え、子どもたちへの心のケアや教育の支援も行っています。

### 最優先は子どもたちが学校に戻ること



© UNICEF/UNI307520/anonymous

イドリブ県北西部にあるAred al-Jeb難民キャンプの仮設住居で、ユニセフの通学カバンを手にする12歳のワイアムさん(右)と5人の兄妹。(2020年1月撮影)

### 学ぶチャンスを奪われ 未来を閉ざされる子どもたち

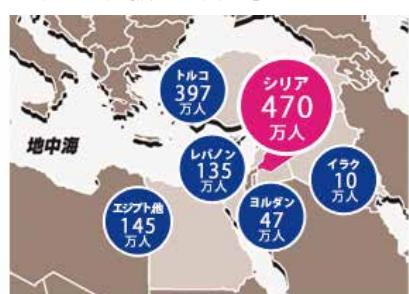
シリア国内の15~17歳の子どもたちは学校に通えず、さらに、130万の子どもたちが学校を中退する恐れがあります。

周辺国に逃れた子どもたち700万人が教育の機会を必要としています。



© UNICEF/UNI296648/Abdullah

### 今すぐ支援の必要な子どもたち



### シリア緊急募金にご協力を

郵便局(ゆうちょ銀行)募金口座

振替口座：00190-5-31000

口座名義：公益財団法人

日本ユニセフ協会

※通信欄に「シリア」K1-030岩手と明記ください。窓口での振り込みの場合は、送金手数料が免除されます。税制上の優遇措置(寄付金控除)

## 子どもの権利条約30周年イベント

ユニセフ・シアター・シリーズ「子どもたちの世界」

# 風をつかまえた少年 THE BOY WHO HARNESSED THE WIND

映画上映会開催 2020年7月25日(土)  
プラザおでってホール3階

後援 岩手県教育委員会・盛岡市教育委員会・滝沢市教育委員会

アフリカのマラウイのお話。14歳の主人公は学費が払えず退学させられますが、こっそり入った図書館で、風車で電気を起こす方法を描いた一冊の本と出会います。電力を使って、乾いた畑に水を引くことを思いつき、自力で風車を作った少年の感動の実話を映画化したものです。

人数制限・検温・換気・消毒をして、7月25日(土)プラザおでってにて、78名の方々が鑑賞しました。

会場での募金は、2万7,094円でした。

※子どもの権利条約30周年 ユニセフ・シアター・シリーズ「子どもたちの世界」の1作品です。次年度は同シリーズから『ラジオ・コバニ』を上映予定です。



花巻友の会 照井重美さんの感想より

世界中がコロナ感染に追われる中での鑑賞会でしたが、純粋な生き方を見せられた気がし日々の生活がこれでいいのかを考えさせられることばかりでした。日本では就学年齢に達すると義務教育のラインに乗り、学校で学ぶことが当たり前なのに、学費が払えず退学になる14歳の子がいるなんて、世界にはまだまだ教育の機会が十分でない子どもが多くいることを実感しました。そんな生活環境に臆することなく図書館で勉強をし、目的に向かい探求して大きな夢を現実のものとし、社会に貢献するまでに至った姿は、私たちに大きな課題を与えたと感じています。家族、隣人の愛情、向学心は強く純粋なのだと心に響きました。もっと多くの人に観ていただき、世界の現状を知り、ユニセフの活動を理解していただくこと、恵まれた環境下にある児童・生徒に鑑賞の機会を提供して、何かを感じ取ってもらえば少しは違った将来があるのではないかと思いました。

## ユニセフ出前講座

「ユニセフ出前講座」は学校や団体の要請に応え、世界の子どもたちやユニセフの活動を気軽に学習できる出前講座です。

### 盛岡市立上田小学校

11月4日(水) (5年生69名)

子どもの健康状態を見る時に使う「命のメジャー」で上腕を測ったり、水がめや蚊帳に触れたりして世界の子どもたちのことを学びました。



#### ボランティアスタッフの感想

「静かに聞いてくれていた子どもたち。ところが終了後、駆け寄ってきて次々に質問攻め。たくさんの子どもたちが興味を持って学んでくれたのだ、とうれしくなりました。」

### 金ヶ崎町立三ヶ尻小学校

11月6日(金) (5年生16名)

5歳未満で命を失う子どもの割合を地図に色分けしました。

#### ボランティアスタッフの感想

「5歳まで生きることができない世界の現実が、子どもたちの心にス~ッと入っていくのを感じました。今、生きているのは当たり前、蛇口をひねって出る水は当たり前ではないことを知る機会になったと思います。」



### 奥州市立広瀬小学校

11月17日(火) (全校46名)

「命のメジャー」で上腕を測ったり、「世界手洗いダンス」を踊ったりしました。



#### ボランティアスタッフの感想

「初めて小学校の出前講座に参加しました。一人一人がお話しやDVDを真剣に聞いてくれました。私も新鮮な気持ちに。終了後、高学年の子どもたちが自発的に片づけを手伝ってくれました。とてもいい経験になりました。」

# HandinHand

## ハンド・イン・ハンド街頭募金活動

～すべての子どもに、  
かけがえのない「子ども時代」を～

例年、年末のユニセフ ハンド・イン・ハンド募金において、街頭募金を中心に実施していましたが、**今年は新型コロナウイルス感染症予防のために街頭募金は中止し**、他の方法でのご協力をお願いすることとなりました。

### 今年の ボランティア 参加方法

「まずは、知る・学ぶ。世界の子どもたちが今現在送っている「子ども時代」の現状をウェブ学習会や関連動画で学びます。次に、自分たちの「子ども時代」の思い出をふり返りつつ、世界の子どもたちの状況とともに SNS 等で発信してみましょう。最後に、行動です。今年は小規模な場所で、またはオンラインでの募金呼びかけをしてみませんか？」

### 知る・学ぶ Learn

世界の子どもたちの現状や  
ユニセフの活動を学び、次  
の行動に繋げましょう。

### 発信する Share

「子ども時代」の思い出を世界  
の子どもたちの状況とともに  
SNS 等で発信してみましょう。

### 行動する Act

今年はオンラインや身近な  
場所で募金を呼びかけてみ  
ませんか？

詳しくは  
日本ユニセフ協会の  
HPをご覧ください。

<https://www.unicef.or.jp/cooperate/handinhand/>



### 岩手県ユニセフ協会役員

役	職	お名前	役職名
顧問会副会長	問問長	達増拓也 村田源一朗 三浦宏 東根千万億 飯塚明彦 小川智	岩手県知事 (株)岩手日報社顧問 (株)岩手日報社相談役 (株)岩手日報社代表取締役社長 岩手県生活協同組合連合会会長理事 岩手大学学長
専務理事常務理事	理事	石橋百合子 安藤厚 川村元 佐藤愛理 林正文 守谷祐志 吉田敏恵 岩間由記子 大久保嘉二 小川彰 小原紀彰 鎌田英樹 樋野信治 金田一文紀 後藤敏信 齋藤秋水 猿子恵久 柴崎一恵 鈴木美成 瀬川愛子 高橋トシ 田口昭隆 谷藤裕明 畠山大增子 増子義孝	いわて生活協同組合副理事長 元岩手県教育委員長 岩手県学校生活協同組合専務理事 いわて生活協同組合常務理事 岩手県ユニセフ協会花巻友の会会長 日赤岩手県支部有功会連合会会長 岩手県生活協同組合連合会専務理事 立正校成会東日本教区奥羽支教区盛岡教区長 NHK盛岡放送局局長 岩手医科大学理事長 (株)岩手県医師会会长 (株)IBC岩手放送代表取締役社長 (株)テレビ岩手代表取締役社長 岩手県教職員組合中央執行委員長 岩手県小学校長会常任理事 (株)岩手めんこいテレビ代表取締役社長 岩手県町村会零石町長 もりおか女性の会会長 岩手県中学校長会常任理事 NPO法人岩手県地域婦人団体協議会会長 岩手県ユニセフ協会花巻友の会 (社)岩手県P.T.A連合会会長 岩手県市長会会長 (株)岩手朝日テレビ代表取締役社長 岩手県立大学名誉教授

役	職	お名前	役職名
監事	磯田朋子 沼田聰	岩手県消費者団体連絡協議会事務局長 岩手県学校生活協同組合常務理事	
評議員	阿部徹 小田島順造 小野寺敬作 川村宗生 菊池真弓 小丸米葉子 古武みどり 金野耕治 佐々木秀市 佐藤啓子 佐藤伸一 佐藤有 高橋克彦 高橋富一 千葉仁一 智田恵子 長山洋 松田恵美子 宮野裕子 向井田敏宏 山田寧 吉田美映	(社)日本青年会議所東北地区岩手ブロック協議会会長 岩手県私学協会会长 岩手県農業協同組合中央会代表理事長 (株)川代表取締役社長 ガールズカウト岩手県連盟長 盛岡ゾンタクラブ会長 国際ソロブヂミスト盛岡会長 岩手県労働組合連合会議長 岩手県高等学校教職員組合執行委員長 盛岡ライオンズクラブ会長 日本労働組合総連合会岩手県連合会会长 岩手県高等学校協会会长 作家 岩手県商工会連合会会长 岩手県市町村教育委員会協議会教育長部会長 盛岡パイロットクラブ会長 (社)岩手県社会福祉協議会会长 岩手県青年団体協議会会长 (株)盛岡タイムズ社代表取締役社長 日本ボイスカウト岩手連盟事務局長 (株)エフム岩手代表取締役社長 いわて生活協同組合理事	

2020年10月現在(敬称略 50音順)

設立当初から、岩手県ユニセフ協会を支えてくださいました副会長の加藤善正氏は、今期で退任されました。

岩手県ユニセフ協会は設立20周年を迎えます。  
20周年の記念事業に取り組んでいきます。

## 設立20周年記念 安田菜津紀さん講演会

「世界の子どもたちと向き合って」  
～シリアの難民の子どもたちと東日本大震災～



1987年神奈川県生まれ。  
NPO法人Dialogue for People（ダイアローグフォー  
ピープル/D4P）所属フォトジャーナリスト。同団体の  
副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情の  
レポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子ど  
もたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、  
日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本  
大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続  
けています。著書に「写真で伝える仕事 -世界の子ども  
たちと向き合って」（日本写真企画）、他。上智大学卒。  
現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテー  
ターとして出演中。

著書『君とまた、あの場所へ シリア難民の明日』ほか  
震災以降岩手の自然を取材『それでも、海へ』『しあ  
わせの牛乳』など

日 時  
**2021年3月27日(土)13:00~**

会 場  
**岩手教育会館 多目的ホール**

- ◆定 員／300名
- ◆入場無料／入場整理券発行
- ◆お申込み受付／2月1日から

オープニング  
岩手県立  
不來方高校  
音楽部



## 設立20周年記念 ユニセフパネル展

2015年4月に始まった“欧州難民危機”。紛  
争や暴力から逃れ、安全な場所を求める多くの  
人々が、中東やアフリカからヨーロッパに  
殺到しました。日本ユニセフ協会大使として  
訪問先に、ユニセフ支援の最前線、ギリシャ  
最大の難民キャンプを訪問し、笑顔の陰にある  
子どもたちの悲しみに触れた長谷部選手の  
想いと子どもたちの姿を報告します。



2021年  
日時 2月15日(月)▶19日(金)  
10:00 ~ 17:00 (最終日 15:00まで)  
会場 岩手教育会館ギャラリー

2021年  
日時 3月18日(木)▶22日(月)  
10:00 ~ 17:00 (最終日 15:00まで)  
会場 花巻市 妙圓寺

2021年  
5月以降  
の予定

ユニセフラブ・ウォークinいわて  
2021年5月16日(日)  
スタート・ゴール／盛岡城跡公園広場  
健康づくりが募金活動に!参加費が募金になります。

お申し込み・お問い合わせは、岩手県ユニセフ協会まで

## 緊急支援募金 (2020年10月現在)

地震や津波、洪水、台風などの自然災害や、紛争で被災した子どもたちのための緊急・復興支援活動を支  
える募金です。

- ・シリア緊急募金 』
- ・ロヒンギヤ難民 』
- ・アフリカ栄養危機緊急募金 』
- ・自然災害緊急募金 』
- ・人道危機緊急募金 』
- ・新型コロナウイルス緊急募金 』

新型ウイルス感染拡大以前から紛  
争などにより医療体制が脆弱な途  
上国で命の危険に晒されている子  
どもたちを最優先に支援します。

## ボランティア募集

ユニセフでは…



- ・募金活動
- ・学校などへの出前講座
- ・学習会
- ・パネル展示

などをボランティアのみなさんで  
行っています。あなたもぜひ参加して  
みませんか?

## 集めています!

- ・使用済み切手
  - ・書き損じはがき
  - ・外国コイン
- ※お持ちの方は、ご連絡ください。



## 賛助会員募集

年会費によって、ユニセフを支援して  
いただく会員を募集しています。

**一般会員** 1口 / 5,000円  
(個人ならどなたでも)

**学生会員** 1口 / 2,000円  
(18才以上の学生)

**団体会員** 1口 / 100,000円  
(団体・法人・企業)

ユニセフ・シアター映画『ラジオ・コバニ』  
2021年7月18日(日)／岩手教育会館

シリア北部の街コバニを舞台に大学生のディバロン  
が手作りのラジオ局を始めていくドキュメンタリー